

2019/7/14 ~7/20 相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	先週の弱含みの影響で入荷量が減少したためか全体的に堅調に動いた。 夏物のハイビスカス、ブーゲンそここに流れている。
	苗物	梅雨空が続いているものの、物量も減り競りの流れは先週までよりはやや動きがよくなってきた。ペンタスの売れ行きが昨年までより悪く、キバナコスモスなども始まっているが全く売れない。菊類やコスモスは8月のお盆が明けるまではなかなか値段がでないだろう。
観 葉	大鉢・中鉢	入荷も週頭火曜日セリの入荷が集中。出荷もだいぶ落ち着いてきた。 ポツ尺の注文も少ない。
	小鉢	アンス・グズマニア寄せの動きはまだよい。 ポツなども200前後の動き。 まだ猛暑ではないので動いている方だとおもう。
	小鉢	多肉は動きは鈍い。ヘデラやプリマも50~60前後の動き。 食虫植物も出荷はピークを越えた。
洋 蘭	コチョウラン	大輪のコチョウランは株主総会がらみの人事異動が一段落し、だいぶ落ち着いてきた。 ミディー系は3F~5Fはお中元の動きで持ち直してきたが、1Fはあいかわらず厳しい。
	その他	グラマトは先取りはぼちぼちあるが、セリはなかなか値段が出ない。 デンファレは今週に入って、値段が厳しくなった。
	総括	コチョウランの大輪はだいぶ動きが落ち着いてきて、先取りも減ってきた。入荷量が少なくなっているので、相場は何とか昨年ほどひどい相場にはなっていない。 来週は連休明けの納品があるが、選挙前なので動きは鈍いと思われる。

販売状況コメント

梅雨の中でも気温が下がり過ごしやすいのか去年のようにまったく売れない状態にはなっていない。

花苗は先週よりも動きがよく全体的にうまく流れた。花苗、花鉢ともに先週の弱含みの影響で出荷量が減ったので相場は保っている。

観葉に関してはアンスリウム、グズマニアなどのサマーギフトの動きもあった。洋ランは法人向けの需要が落ち着き来週は堅調な値動きになると思われる。

(株)フラワーオークションジャパン